

地域高規格道路 鳥取豊岡宮津自動車道
一般国道312号宮津野田川道路 道路新設改良事業
 (宮津市喜多～須津)

鳥取豊岡宮津自動車道は、鳥取市から豊岡市を経て宮津市に至る延長約120kmの地域高規格道路で京都縦貫自動車道と連結し、京阪神地域との交流を連携するとともに、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道等とともに北近畿の広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

国道312号宮津野田川道路は、このうち、宮津天橋立インターから(仮称)野田川岩滝インターまでの延長6.4kmについて整備するもので、平成7年度から事業に着手し、平成17年度には宮津7号橋と第13トンネル本体工事を完了しました。

平成18年度は第12トンネル及び宮津6号橋の工事の推進を図ります。

◎事業概要

全体計画	⑰までの実績	⑱計画
事業期間：⑦～ 事業延長：6,400m 幅員：12.0m (暫定2車線) 総事業費：約345億円	事業概要：用地補償 道路築造工事 事業費：約205億円	事業概要：トンネル工 橋梁上部工 事業費：3,700百万円

◎事業効果

- 京都縦貫自動車道と連結し、京都府北部地域と京阪神地域との交流を促進します。
- 日本海側の観光資源を結ぶ周遊ネットワークを形成し、観光振興に重要な役割を果たします。

整備状況



整備状況



位置図

